平成14年
10月15日号
No.1108
● 毎月5・15・25日発行

広報 かもがわ

● 編集発行・鴨川市役所秘書課
広報広聴係
● 電話・0470(93)7827
● FAX・0470(93)7850
● 鴨川市横渚1450
● 郵便番号・296-8601

地球にやさしい気持ちを育もう

10月25日(金)から31日(木)までは『環境週間』

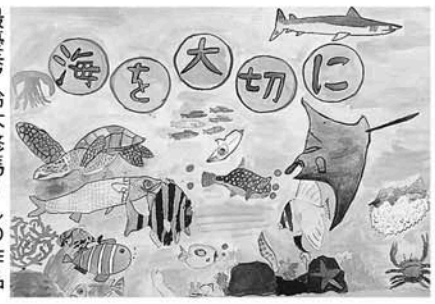
市では、市民皆さんに、豊かな自然を見直し、環境への意識を高めてもらおうと、今年から新たに「環境週間」を設けます。期間は毎年、十月二十五日から三十一日までです。期間中はリサイクルフリーマーケットや環境ポスター展など環境をテーマにさまざまなイベントが行われます。どうぞ、この機会に、もう一度、地球環境について考え、私たちが身近にできることを実践しましょう。

とじて保存しましょう

環境問題を身近なテーマに フリーマーケットやポスター展など

「環境週間」は、毎年十月二十五日から三十一日までの一週間です。

これは、「環境基本条例」に示されている施策の一つで、環境問題を身近なテーマとして市民皆さんに再認識してもらうものです。



最優秀・鈴木修馬くんの作品「海を大切に」

期間中には、フリーマーケットや環境ポスター展の開催のほか、小学生によるニシキゴイの放流、啓発パンフレットの配布などで、環境の大切さをPRします。

科学技術の発達などにより、私たちの生活は大変便利になりました。しかし、一方で、自動車の排気ガスによる大気汚染や、化学洗剤を使った炊事・洗濯による河川の汚れなど、知らず知らずのうちに環境を傷つけています。これらは、地球温暖化やオゾン層の破壊など、環境問題の主な原因とも言われています。

どうぞ皆さん、この「環境週間」をきっかけに、環境にやさしい生活について話し合い、身近なことから実践してみましょう。

◎「環境週間」の催し

■フリーマーケット・環境PRコーナー
▽日時　十月二十七日(日)午前九時三十分から午後三時まで
▽場所　30記念公園（市役所東側）
▽内容　家庭で不用の衣類や雑貨の販売、リサイクル石けんづくりの実演など
※雨天中止。詳しくは市環境課（☎㉝7838）へ

■環境ポスター展
▽期間　十月二十五日(金)から三十一日(木)まで（二十八日(月)は休館）。
▽場所　市立図書館集会室
▽入館料　無料
▽展示　市内小学生から募集した環境ポスター約百点

■ニシキゴイの放流
▽日時　十月十五日(火)午後二時から
▽場所　加茂川上流
▽内容　主基小学校四・五年生によるニシキゴイの稚魚約三千匹の放流

■「水切りゴミ袋」の配布
河川の汚染防止に役立ててもらおうと、台所用の「水切りゴミ袋」を市内小学生を通じて配布します。

微生物の力で水質浄化を「EM培養液」を試験放流

市では、「EM（イーエム）菌」と呼ばれる微生物の培養液を、川田下水路など市内2か所に試験的に放流し、水質浄化の効果について調べています。EM菌とは、乳酸菌など有用な微生物の集まりで、河川の汚れや悪臭を自然の力で取り除くことができるものです。化学薬品や特別な機材を必要としないこの方法は、掃除や洗濯、生ごみの消臭など、各家庭での活用にも効果が期待されています。

清掃センターなどの改修が完了 ダイオキシン類の除去能力が向上に

平成十三年から二か年にわたって進められていた北小町・清掃センターと鴨川市和田町環境衛生組合の西江見焼却場の改修工事が、このほど、完了しました。

この工事は、施設の老朽化に対応するほか、有害なダイオキシン類の排出濃度を、国の定める基準・排ガス一立方メートル当たり十ナノグラム（一ナノは十億分の一グラム）以下に抑えるもの。

焼却炉や排ガス処理設備など焼却能力のアップに加え、ろ過集じん機の採用によってダイオキシン類の除去機能が強化されました。

これにより、ごみ焼却時に排出されるダイオキシン類の濃度は五ナノグラム以下となり、より、クリーンになります。

事業費は、清掃センターが約十八億円、西江見焼却場が約六億三千万円です。

小学生18人が入賞「環境ポスターコンクール」

市では、ふるさとの自然やきれいなまちづくりをテーマに「環境ポスターコンクール」を行いました。

市内の小学生を対象にしたこのコンクールには、百三点が出品され、次の皆さんが入賞しました。

▽最優秀　鈴木修馬(田原小)
▽優秀　杉谷衣織(鴨川小)、川上知里(鴨川小)
▽入選　鈴木聖夏(西条小)、北川周奈(曽呂小)、塚越綾花(江見小)、秋元麻由香(鴨川小)、杉山潤平(田原小)
▽佳作　小野大(吉尾小)、小笠原正紀(田原小)、田村美早紀(西条小)、川上哲也(太海小)、嶋野順一(吉尾小)、石井智仁(吉尾小)、蔭山美帆(田原小)、小笠原未咲(太海小)、田嶋麻世(鴨川小)、若月康平(西条小)　敬称略

千葉県選出

参議院議員の補欠選挙 不在者投票を受付（10/26まで）

投票日は10月27日(日)

十月二十七日（日）は、参議院千葉県選出議員の補欠選挙の投票日です。

どうぞ、棄権することなく、投票へ行きましょう。投票時間は午前七時から午後八時までです。

なお、第十三投票区の投票会場（江見中学校）は、改修工事のため、宮集会所に変更になります。

▼投票できる人

昭和五十七年十月二十八日までに生まれ、鴨川市に三か月以上（平成十四年七月九日までに転入届）居住している方です。

▼投票所入場券は郵送で

投票所の入場券は、各世帯ごとにまとめて（はがき一枚につき三人分を）郵送します。投票には、それぞれ入場券を切り離し、本人のものだけをお持ちください。

▼不在者投票

投票日に仕事や旅行、冠婚葬祭などで投票できない方は、「不在者投票」をしてください。

十月二十六日（土）までの毎日（土・日曜、祝日も）、午前八時三十分から午後八時まで市役所四階の選挙管理委員会で受け付けます。

▼重度障害者は郵便投票で

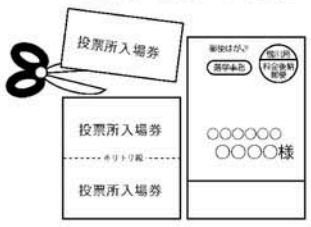
身体に重度の障害のある方は、「郵便投票証明書」の交付を受け、郵便によって自宅で不在者投票ができます。対象となる障害の程度は次のような場合です。

〔身体障害者手帳、戦傷病者手帳をお持ちの方で〕①体幹や移動機能に障害のある場合は一級、二級　②心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸に障害のある場合は一級、三級です。

問い合わせは市選挙管理委員会（☎㉝7845）へ

※選挙後にポスター掲示板を無料で差し上げます。希望者は十月二十一日（月）まで市選挙管理委員会へ

投票所入場券の取り扱い



投票所入場券は、世帯主あてに、はがきで郵送します（1枚につき3人分）。入場券が届いたらキリトリ線に沿って切り離し、ご自分の氏名が記入されたものを持って、投票所においでください。

産業廃棄物の最終処分場 建設反対の陳情書を県へ提出

市内に計画されている産業廃棄物の最終処分場について、市では、設置許可の権限を持つ県に対し、建設に反対する旨の陳情を行っています。これには、本多市長や斉藤県議、地元区長、市内の環境保護団体の代表者などが8月22日、堂本知事を訪問。建設予定地の地盤が弱いことや、破損等の事故による市民への健康被害など反対理由を知事に説明するとともに、陳情書を手渡しました。また、周辺住民などの反対署名も併せて提出されました。

鴨川シネ倶楽部 アニメ上映会「猫の恩返し」

▷日時　10月26日(土)午前10時、午後2時、午後7時の3回上映　▷場所　市民会館　▷割引券　高校生以上1,200円、中学生以下800円　※詳しくは鴨川シネ倶楽部事務局（☎㉝1131）